



スポットマップ



ひらの魅力がいっぱい！
おすすめスポットを紹介するよ！

平野区は、歴史と温かさが共存するまちです。さまざまなスポットを巡り平野区の魅力を再発見してみませんか？
※まちあるきをするときは、交通ルールを守りましょう。
※最新情報については各種ホームページ等をご確認ください。



マップを持って
まちあるき！

1 杭全神社

くまたじんじゅ

平野宮町 2-1-67



▲長い参道を進むと拝殿が。



▲重要文化財の本殿が歴史を物語る。

平安時代の初め、貞観4年(862)に坂上廣野の子雷道が、氏神を祭ったのが始まりとされる神社である。社殿のうち第二殿・第三殿は、永正10年(1513)造営の記録があり、第一殿とあわせて国の重要文化財に、全国で唯一の連歌所は市の指定文化財に、また、境内のクスノキとイチチョウが市の保存樹にそれぞれ指定されている。

平野区の歴史や
文化を満喫しよう！



平野区マスコットキャラクター
ひらちゃん

しきないたてはらじんじゅ

12 式内楯原神社

喜連 6-1-38



▲木に包まれるような静かな境内。



平野区喜連の旧集落のほぼ中央に位置する式内社である。本殿は大型の一間社流造で、正面向拝の足元には浜床を据え、向拝上には千鳥破風と唐破風を付ける。底部分の虹梁型頭貫、木鼻、海老虹梁、墓股などの形態やこれらに施された彫刻は17世紀初頭の特徴をよく示しており、建立年代をこの時期と考えることができる。

◀楨社十種神宝神社。

17 区民わた畑

くみんわたばたけ

瓜破東 6-3



▲夏にはきれいなわたの花を見ることができます。
昭和61年(1986)、(財)平野区コミュニティ協会設立10周年記念と平成2年(1990)開催の「国際花と緑の博覧会」に向け「区の花」を募集し、江戸時代からの綿業の歴史に基づき「わたの花」が選定された。毎年わた畑で栽培したわたを小学校の体験学習に提供している。



歩けば歩くほど、
新しい発見にであらうよ！

10 菅原神社

すがはらじんじゅ

加美鞍作 1-5-17

もと天児屋根尊を祀り橘宮と称したが、のちに天神社と称して、菅原道真公を祀る。明治5年(1872)村社となり、さらに40年(1907)南鞍作村の無格社天照皇大神社、41年(1908)鞍作、新家村の村社菅原神社を合祀した。しかし、新家村の天神社は近時旧地に戻って独立した。神社奥には、鞍作、南鞍作、新家の三ヶ村を潤した三鞍作用水樋門の記念碑がある。



▲ヨガのイベントなども行われているとか。



▲境内には鳥居が見事な隠れ神社も。

おおさかしりつ

19 大阪市立クラフトパーク

長吉六反 1-8-44



▲自分の隠れた才能が見つかるかも。

「出会いのよろこび」「学ぶ楽しさ」「創るよろこび」を感じていただく日本で唯一の総合工芸施設として、平成11年(1999)10月に開設した。木工・染色・織物・金工・ガラス・陶芸と多様な分野の工房に充実した設備を備えている。

他のスポットについては裏面へ！

2 ひらのかんごうあと
平野環濠跡

平野宮町2-1(杭公園内)
平野環濠のつくられた時期は不明であるが、戦国時代の動乱の時代に自衛と灌漑、排水あるいは洪水の調節池としての役割をになったと考えられる。まちの形圖にめぐらされた環濠は平野町ともつながっていたことから、舟運もひらけ、繁栄の基礎ともなった。



4 末吉家住宅

平野7名家の一つであり、東横郷川に末吉橋を架けた。平野郷町誌によると、屋敷の竣工は宝永4年(1707)頃で、築300年以上たった現在も、その壮麗な姿を保っている。江戸中期に建設された住宅、門、塙、西蔵は国の登録有形文化財に登録されている。



6 小林新聞舗店舗

2つずつ記したアーチ形の窓枠が特徴的なレトロな建物で、「新聞屋さん博物館」にもなっている。明治22年(1889)創業の、市内でもっとも古い朝日新聞の販売店で、建物は昭和4年(1929)に建てられた。平成19年(2007)国の登録文化財となった。



8 赤留比売命神社 (三十歩神社)

杭全神社の摂社で、新羅より渡来した女神、赤留比売命を祀る。俗称の三十歩神社は、応永年間(1394~1428)の干ばつ時に法華経三十巻を読誦したところ豊饒あらたかであったためとされ、社殿背後に位置する平野公園は、かつて山池として環濠の一部を構成しており、現在でも境内に残る土壁から当時の姿をうかがうことができる。



11 奥田邸とその裏の道

河内国付近の10村の庄屋代表を勤めた奥田家の邸宅。主屋をはじめ、米蔵・乾蔵・長屋門などが国の重要文化財に指定されている。また、奥田邸の敷地内の樹木と、裏の道沿いにある大きな橋とが調和し、落ち着いた景観を形成している。※奥田邸見学希望の方は、平日に事前の電話予約が必要です。



14 屋敷小路 (喜連環濠地区内)

喜連環濠地区の中野野道沿いには、江戸期から明治期にかけて建てられた旧家の建物など、歴史的なまぶみが残されている。古代故人郷が中世の環濠集落。近世の惣村へと変遷発展していったことを裏付ける史料群が続き再発見され、その歴史が明らかにしつつある。



16 喜連環濠六口の地蔵尊

六口の地蔵尊の位置と名称から中世善通観の思惟がわかる。環濠の六口は戦乱時には矢倉が建つ村の関所だった。近世に關所は地蔵堂に変わり、村人の生活に溶け込み、子どもたちを守る仏様に転じ、夏の風物詩「地蔵尊」として、今も親しまれている。



20 志紀長吉神社参道

大鳥居から神社鳥居まで約200m続き、平成7年(1995)に地域住民の費用で石畳風に整備され、令和6年(2024)に再補修された。志紀長吉神社は真田幸村が刀剣と軍旗を奉納し、戦勝を祈願したとされる場所で、区内の重要な歴史的資源である。



3 大念佛寺

融通念佛宗の総本山で大治2年(1127)に聖應大師が開基したと伝えられている。明治31年(1898)の火災で多くの堂宇を失ったが、現在の本堂は昭和13年(1938)に竣工し、府下最大の本堂建築物として国の登録有形文化財に指定されている。また、境内のクスノキとイチヨウは市の保存樹に指定されている。



5 旧南海電鉄平野線平野駅跡プロムナード

テンチン電車の愛称で親しまれた南海電鉄平野線の軌道跡地に、昭和58年(1983)に設置された遊歩道。南海電鉄平野線は、大正3年(1914)開通以来多くの人々の交通手段として活躍したが、地下鉄谷町線の開通にともない昭和55年(1980)に廃止された。



7 野中山 全興寺

1400年前、聖徳太子が建立し、薬師如来像を安置したのが基創と伝えられる。焼失により寛文元年(1661)に再建された本堂は、府下でもっとも古い木造建築の一つ。境内には「地蔵堂」や「小さな駄菓子屋さん博物館」等があり、来訪者を楽しませている。



9 平野郷十三口の地蔵尊

平野町3-7、平野町1-5、平野町2-3・4・11、平野町本町1-7・12、平野町本町4-2・4・12-21、平野町本町5-9、平野宮町2-4
平野郷は緑と土壁に囲まれた環濠集落で、馬場町、泥堂町、市町、野堂町、青戸町、流町、西脇町の本郷七町に、惣門といわれる十三の出入口が設けられ、地蔵尊が置かれている。社内口地蔵、泥堂口地蔵は現在、全興寺に安置されている。他の11か所のお地蔵さんは、現在も出入口付近に残されている。



13 如願寺

崇峻天皇元年(588)、聖徳太子により「喜連寺」として創建され、のちに弘法大師により再建され、弘仁8年(817)「如願寺」と改号。木造彩色聖観音立像は平安中期の府指定文化財に指定されているほか、奈良時代の乾漆像である弁財天、平安期の木造地蔵尊などがある。



15 八坂神社と棕の木

東喜連村の氏神牛頭天王(神道令で全国的に八坂神社と改称)は村の古代社縁天神・春日社を合併する村社だった。明治42年(1909)権原神社に合祀されたが、戦争が終わり、昭和26年(1951)氏子の決断で再建された。境内の棕の木は根回り4mの太木である。



18 花塚山古墳

5世紀ごろ築造の円墳である。直径約25m、高さ約2.5mあり、幅約5mの環濠があったと推定されている。本格的な発掘調査が行われていないので、内部構造はわからないが、頂上には本棺直葬の遺物があるものと推定されている。



21 川辺八幡神社

石清水八幡宮を勧請。後醍醐天皇の宸翰を購る。宝永元年(1704)の大和川付替工事により現在地に遷座。境内の橋には黒熊が宿るという伝承があり、推定樹齢300年以上で大阪市の保存樹に指定されている。



ひらのおすすめ スポットマップ



平野区制50周年と2025年に開催された大阪・関西万博を記念し、平野区内の見どころを掲載した「ひらのおすすめスポットマップ」を作成しました！おすすめスポットを巡り、平野区の魅力を再発見してみませんか？

平野区50年の歴史

- 1974 7月22日 東住吉区から分区分し平野区が発足
- 1975 9月 第1回区民まつり開催
- 1980 11月 地下鉄谷町線 天王寺~八尾間開業
平野・喜連瓜破・出戸・長原の各駅開業。南海平野線廃線
- 1986 8月 平野区の花に「わたの花」を選定
- 2001 10月 平野区役所・保健センター、新庁舎にて業務開始
- 2005 5月 区制30周年記念「平野区誌」発行
- 2007 6月 平野区マスコットキャラクター「ひらちゃん」誕生
- 2008 3月 JRおおさか東線南区間(放出一久宝寺間)開業
新加美駅開業
- 2015 2月 区制40周年記念「平野区今昔アーカイブ」作成
- 2018 3月 JRおおさか東線衣摺加美北駅開業
- 2024 平野区制50周年
- 2025 4月13日~10月13日 大阪・関西万博開催

編集・発行 平野区役所政策推進課 ☎06-4302-9683

